

9月定例会報告 にしかわ文代のトピックス

賛否が分かれた議案 土地の等価交換を前提とした測量業務費

西野球場と隣接する現在西日本鉄道株式会社が所有する日の出水道跡地と、平田台にある春日運動広場上部の土地の等価交換のための測量業務費の補正予算について...《増額補正 515,000円》西野球場の一帯的なスポーツ施設としての整備を前提とした土地の等価交換については、目的も費用対効果も明確ではなく、また、公共施設等総合管理計画との整合性も明らかでない。基本計画も実施計画もない事業の推進は市民への説明責任を果たせていないとの考えから反対の立場をとる。所属する総務文教委員会では、測量業務費を減額補正する修正案の動議を提出。賛成3反対3、委員長採決となり否決。

◆議決結果◆ 賛成7反対12で修正案否決

議会の判断には大変残念に思いますが、このような議決であったにも関わらず市民の皆様から、反対である、阻止していただきたいとの意向があります。本案件についてはスポーツ施設の整備についてまずはグラウンドデザインを持ち行政運営の基本である基本計画、少なくとも実施計画に載せた上で進めていくべきと考えています。

*市民の皆様との意見交換の場も持たせていただきますのでお声掛けください。

請願3「令和2年度からの春日市放課後児童保育に関する請願」について

<紹介議員を引き受けてから請願否決までの流れ>

- 8末 令和2年度からの放課後児童クラブ運営の件で保護者の方から相談を受け、現指定管理者の運営の利点の継続、子ども達の安心と信頼のある居場所となるよう現支援員の継続雇用、行政の説明を求める内容で請願の紹介議員となる。6クラブの保護者会一同代表、保護者有志一同代表連名で提出。
- 9/2 紹介議員として提出に同行。提出後、他議員から連絡を受け、「雇用については最善の努力をする」と修正すれば請願に賛成との申し入れを受け請願者に連絡を取り修正し提出。
- 9/3 保護者から、ある議員から『「多くの議員」で話し合った結果、「殆どの議員」で1日本気で話し合っただけの結論として、子どものことを本気で考えるなら請願より陳情の方が最善策』とのメールが送られ、自分も含め保護者や支援員の方々が混乱していると報告を受ける。
- 9/17 西日本新聞にメールの件の記事（記事になった経緯は不明）。請願より陳情は持論で、有識者も理由が理解できないとの見解。
- 9/19 市民厚生委員会では趣旨採択となる。
全員協議会にてメールを送った議員の謝罪。「多くの議員」、「殆どの議員」とは、会派の3名と報告。
- 9/26 趣旨採択になった経緯で委員長報告になかった内容があったのか、本会議において質疑する。請願の内容で認識の相違がある等の委員の意見があり趣旨採択としたことを確認。

◆議決結果◆ 趣旨採択について 賛成6反対13で否決 原案について 賛成7反対12で不採択

*紙面の都合上簡潔にまとめていますが詳細は個別にご説明しますので、お気軽にお声掛けください。

<本案件に対する見解>

請願原案に反対するのは、内容ではなく提出する時期が悪いとの理由であったが、提出する時期に法的な制約はなく、そのことは先日行われた議会事務局からの研修会でも明確に確認できた。一連の案件は市民の議会に対する不信感を招いた。現在議会運営委員会にて検証しているところだが、検証結果を市民に報告する必要があると考え、それを求めていく意向である。私自身も、議員、議会の判断に納得できていないのはもちろん、認識の誤りや虚偽が多い一連の動きに不信感を募らせている。「多くの議員」、「殆どの議員」が3名の議員であったとの謝罪、実際は10名程度いたという証言も得ている。一部内容を修正すれば請願に賛成できる意向を受け修正したが最終的には請願の原案に反対したことなども今後検証し報告したい。

*市民から信頼される議会を目指し情報共有に努めるなど、できることから最大限努力していく所存です。